所定疾患施設療養実施状況

１．対象疾患

・肺炎

・尿路感染症

・帯状疱疹（抗ウイルス剤の点滴注射を必要とする場合に限る）

２.主な治療内容

肺炎	血中酸素濃度の測定、抗生剤の内服・注射、酸素吸入、水分補給、喀痰吸引など診察結果のもとに適宜必要な治療を行っています。
尿路感染症	尿検査、血中酸素濃度の測定、抗生剤の内服・注射、水分補給など診察結果をもとに適宜必要な治療を行っています。

３．治療状況

平成29年度

疾患		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
肺炎	人数				1				1		2		
	日数				4				3		8		
尿路感染症	人数	2	1	4	3	3	4	2	1	1	1	1	4
	日数	11	7	18	11	11	18	8	4	4	3	6	16
帯状疱疹	人数												
	日数												